



部長通信

第8号

2016年2月 発行



主題

「踏み出そう 次の一步のための今の一步を」

2015-2016 中部部長 荒川恭次

名古屋グランパスクラブ

昨年の9月時点の予測では、この冬は暖冬との予測がされていました。予想通り1月中頃までは雪も少なく各地のスキー場では雪不足により営業できない状態でしたが、ある時期一転して沖縄にまで雪の降る始末で、雪に慣れない西日本地方では水道が凍って断水になる等の被害が出ていました。ここ中部では西日本地方のような大雪は免れましたが、金沢方面では例年よりも少ないとの情報が金沢クラブより発せられています。ここ太平洋側も少ないと感じます。スタッドレスタイヤの減りが気になります。

さて、新年を迎えた1月は各方面で新春合同例会が開催されました。中部では分散されたクラブ地域性により、合同で新春を祝う例会は開催しづらい環境ですので、他部を羨むことも少しありますが、中部各クラブは独自に活発な活動がなされています。各クラブの活動詳細につきましては、中部ホームページのブリテンページをご覧ください。

(ブリテンページURL : <http://www.ys-chubu.jp/main/13butyo/buriten1512.htm>)

今月も活動の一部を紹介します。

1. 1月16日(土)~17日(日) 名古屋グランパススキーツアー



名古屋グランパスクラブは毎年1月にスキーツアーに行くことがオフィシャルプログラムになっていますが、今年は暖冬で雪が少なく目的地スキー場のリフトが営業されていませんでした。普通ならばプログラムは中止となるところですが、25名の参加者は満足して2日間を過ごしました。なぜなら本プログラムは選択肢が多く、当初からスキー限定ではなく、スキー、釣り、温泉めぐり、旨いもんめぐり(地酒含む)、と皆さん大いに楽しみ、全員集合の夕食ではそれぞれ楽しんだ報告会となり大いに盛り上がりました。

2. 1月23日(土) 南山幼稚園80周年記念クラシックコンサート開催



名古屋YMCA南山幼稚園は前身の「小鳥の巣幼稚園」設立(1935)以来2015年度で80周年を迎えました。記念事業の一つ「クラシックコンサート」を開催するにあたり、南山会館を活動の拠点とする名古屋南山ワイズメンズクラブと名古屋グランパスクラブが後援することになり運営その他を二つのクラブが協力しました。南山幼稚園の園児、保護者、近隣の住民など多数の参加で、宗次ホールの協力のもとクラシックの名曲の演奏を楽しみました。



「アイネ・クライネ・ナハトムジーク（モーツァルト）」の演奏で始まり、エルガーの「愛のあいさつ」やディズニー音楽、日本の四季メドレーと園児も楽しめる曲目が続き、「ドレミの歌」では園児が曲にあわせて口ずさんだり、ジブリ映画音楽もあって、途中でのクイズには園児が競って手を挙げて答えて、園児の元気さと知識レベルに感心しました。

3. 1月9日（土）



津クラブでは恒例の新年餅つき大会が、マツテヤ心豊苑で開催されました。亀野会長の開会挨拶、参加者の紹介後皇學館大の学生ボランティア、搗き手がたくさんいて配膳の方をてつだいました。お菓子に使うもち米でおいしいおもちをいただきました。子供の家の子供たちも小さい杵でがんばりました。来年もお願いしますと言われました。みなさんが楽しみにしておられるとのことでした。

4. メネット活動



1月もメネット会は活発に活動されています。金沢クラブメネット会では美味しいお手作り料理とワインを楽しまれました。一度参加してみたいです。

名古屋クラブメネット会では充実したティータイムが催されました。2月は俳句を楽しまれるとのことでした。

5. 番外編



ワイズ活動のひとつにYMCAサービスがあります。みなさんはどのように関わっていますか。私はYMCAの活動そのものに関わってみました。各地域YMCAでは冬のプログラムとして、子供たちのスキープログラムが開催されます。私は、名古屋YMCAでのスキープログラムに、「記録担当リーダー」という役割で「白樺高原はじめてスキーキャンプ」に参加しました。幼稚園年長さんと小学校低学年の子供たちとリーダー含め45名を乗せたバスは、一路白樺高原を目指しました。スキーレベルによりクラス分けされたグループは、リーダーを先頭に広いゲレンデのあちこちでスキー練習をしました。そのグループを追ってカメラ担いで写真を撮る記録担当は、あちこち滑りまくるといふ結構体力を使ったサービスでしたが、スキーを楽しみたい私には心地よいものがありました。

☆第19回 西日本区大会
会場：松下IMPホール

開催日：2016年6月25日（土）～26日（日）
懇親会会場：ホテルニューオオタニ大阪